

株式会社フェローテックホールディングス 2017年3月期決算説明会資料

2017年5月25日

(ジャスダック6890)

<http://www.ferrotec.co.jp/>

1. 当期連結決算においては、子会社である株式会社アドマップについては2016年4月～12月末(決算期変更のため)、株式会社アサヒ製作所については2016年7月～3月末、その他連結子会社・持分法適用会社については2016年1月～12月末の業績、フェローテック単体は、2016年4月～2017年3月末の業績を連結しております。
2. 本資料は、2017年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
3. 本資料は2017年5月25日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり予告なしに変更されることがあります。



2017年3月期業績報告

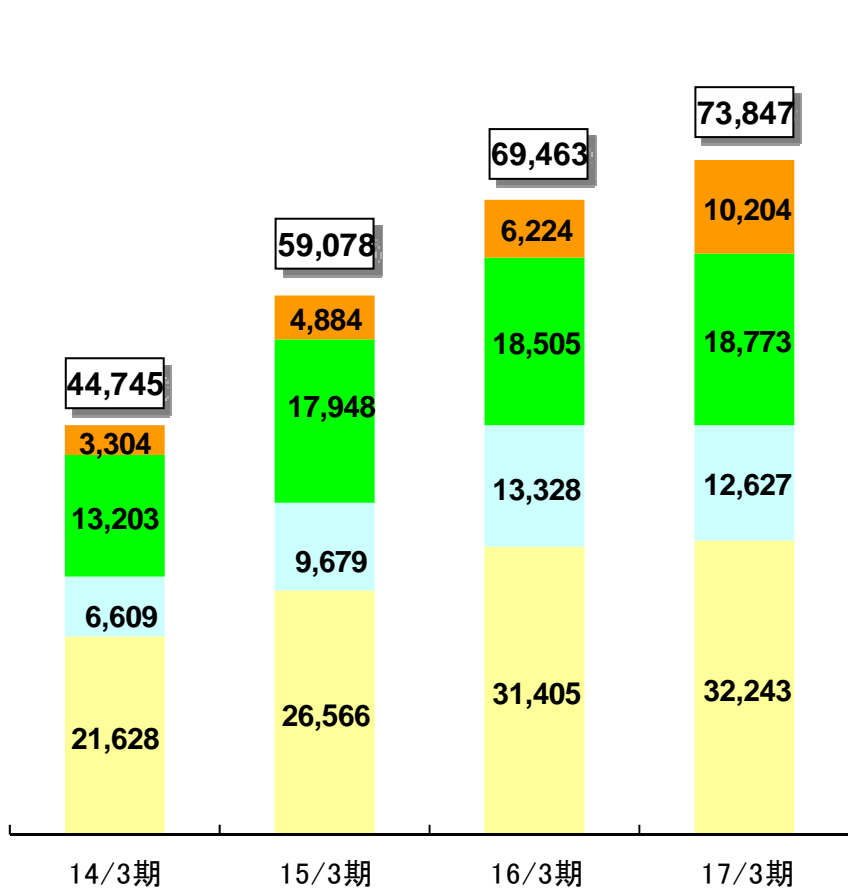
業績推移



売上高の推移

(百万円)

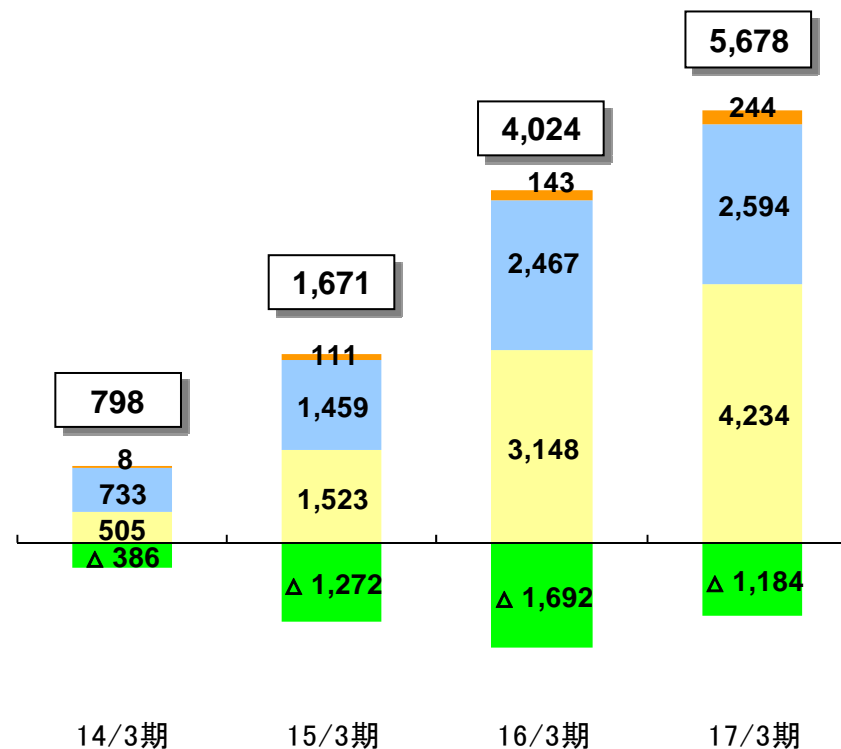
■ 装置関連 ■ 電子デバイス ■ 太陽電池 ■ その他



営業利益の推移

(百万円)

■ 装置関連 ■ 電子デバイス ■ 太陽電池 ■ その他



連結決算サマリー



百万円	2016年3月期		2017年3月期		前期比	
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	金額	増減率(%)
売上高	69,463	100.0	73,847	100.0	4,384	6.3
売上原価	52,149	75.1	54,139	73.3	1,990	3.8
売上総利益	17,313	24.9	19,708	26.7	2,395	13.8
販売管理費	13,289	19.1	14,030	19.0	741	5.6
営業利益	4,024	5.8	5,678	7.7	1,654	41.1
営業外収益	664	1.0	862	1.2	198	29.8
営業外費用	867	1.2	864	1.2	△ 3	△ 0.3
経常利益	3,822	5.5	5,675	7.7	1,853	48.5
特別利益	33	0.0	170	0.2	137	415.2
特別損失	499	0.7	731	1.0	232	46.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,162	3.1	3,256	4.4	1,094	50.6
設備投資額	3,440	-	7,322	-	3,882	112.8
減価償却費	4,303	-	3,593	-	△ 710	△ 16.5

注 為替レート2016/3期→2017/3期：米ドル 121.03円→ 109.44円 人民元 19.19円→ 16.41円(期中平均レート)

連結決算サマリー



百万円	2017年3月期	
	金額	売上比(%)
売上高	73,847	100.0
売上原価	54,139	73.3
売上総利益	19,708	26.7
販売管理費	14,030	19.0
営業利益	5,678	7.7
営業外収益	862	1.2
営業外費用	864	1.2
経常利益	5,675	7.7
特別利益	170	0.2
特別損失	731	1.0
税前利益	5,114	6.9
法人税等合計	1,886	2.6
親会社株主に帰属する当期純利益	3,256	4.4

装置関連事業の売上増加、他事業も売上の増減は無いが良化し全体の原価率は1.8ポイント良化

新規取得会社の影響で増加しているが、売上比は微減

持分法等利益：238百万円
為替差益：213百万円

主に太陽電池関連事業での減損損失・固定資産処分損：573百万円

セグメント別売上高および営業利益



売上高 (単位:百万円)	2016年3月期		2017年3月期		前期比	
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装置関連	31,405	45.2	32,243	43.7	838	2.7
電子デバイス	13,328	19.2	12,627	17.1	△701	△5.3
太陽電池	18,505	26.6	18,773	25.4	268	1.4
その他	6,224	9.0	10,204	13.8	3,980	63.9
合計	69,463	100.0	73,847	100.0	4,384	6.3

営業利益 (単位:百万円)	2016年3月期		2017年3月期		前期比	
	金額	利益率(%)	金額	利益率(%)	増減額	増減率(%)
装置関連	3,148	10.0	4,234	13.1	1,086	34.5
電子デバイス	2,467	18.5	2,594	20.5	127	5.1
太陽電池	△1,692	-	△1,184	-	508	-
その他	143	2.3	244	2.4	101	70.6
全社消去	△42	-	△210	-	△168	-
合計	4,024	5.8	5,678	7.7	1,654	41.1

連結貸借対照表 ～資産～



(百万円)	2016/3期 期末	2017/3期 期末	増減額
流動資産	45,284	51,245	5,961
現金・預金	10,038	14,778	4,740
受取手形及び売掛金	17,745	17,656	△ 89
たな卸資産	14,442	13,882	△ 560
固定資産	33,484	40,855	7,371
有形固定資産	26,044	34,294	8,250
建物及び構築物	6,695	8,583	1,888
機械装置・運搬具	9,575	8,454	△ 1,121
工具、器具、備品	6,103	5,908	△ 195
土地	631	1,280	649
無形固定資産	2,062	2,060	△ 2
のれん	668	769	101
投資その他資産	5,377	4,499	△ 878
資産合計	78,769	92,100	13,331

【流動資産増加の主な要因】

流動資産の増加は、主に現金・預金の増加に因る。
借入金増加の為。

【有形固定資産増加の主な要因】

有形固定資産の増加は、建設仮勘定増加の為
(7,142百万円)が主な要因。
主として8インチウエーハ用設備。

【無形固定資産の状況】

アサヒ製作所取得に伴うのれん計上額:331百万円
のれん償却額:197百万円

連結貸借対照表 ～負債及び純資産～



(百万円)	2016/3期 期末	2017/3期 期末	増減額
流動負債	29,351	32,108	2,757
支払手形及び買掛金	10,996	13,926	2,930
短期借入金	6,922	5,002	△ 1,920
1年内返済予定の 長期借入金	3,386	4,538	1,152
固定負債	9,929	20,290	10,361
長期借入金	6,399	12,625	6,226
負債合計	39,280	52,399	13,119
純資産	39,488	39,701	213
株主資本	30,199	33,208	3,009
その他の包括利益累計額	8,484	6,015	△ 2,469
非支配株主持分	780	453	△ 327
負債・純資産合計	78,769	92,100	13,331

【流動負債増加の主な要因】

流動負債の増加は、主に新規取得会社アサヒ製作所の影響により支払手形及び買掛金増加の為。

【有利子負債の状況】 ()内は16/3期末時点の数値

短期借入+1年内長期借入	9,541 百万円	(10,308)
長期借入	12,625 百万円	(6,399)
合計	22,166 百万円	(16,707)
【ネット有利子負債	7,388 百万円	(6,669)】

【純資産項目】

純資産の主な変動内訳:

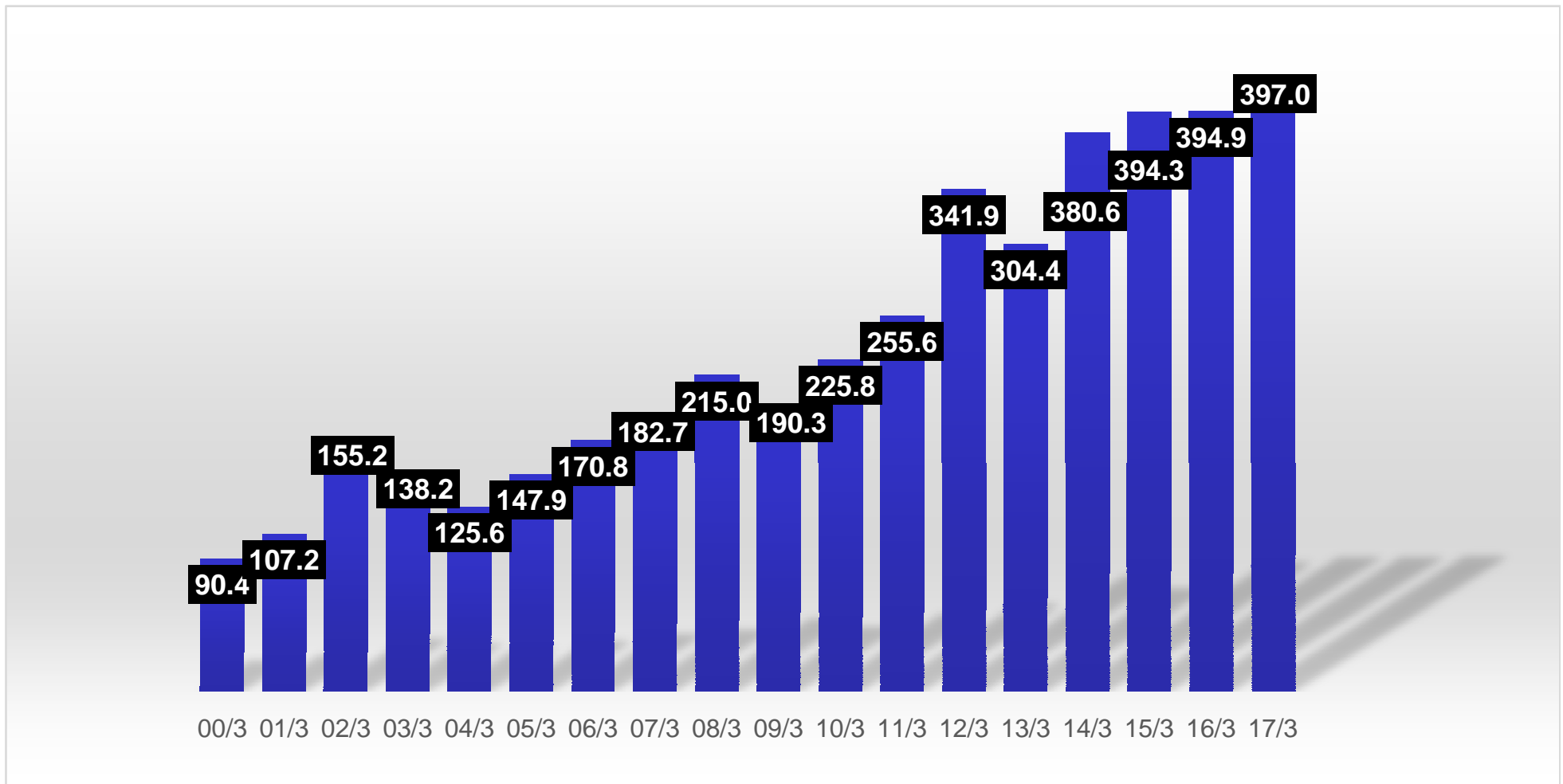
当期純利益	: 3,256 百万円
配当金	: △ 492 百万円
為替換算調整勘定	: △ 2,456 百万円

※当期純利益=親会社に帰属する当期純利益

連結純資産推移



単位：億円



キャッシュフロー計算書



(百万円)	2016/3期	2017/3期
営業活動によるキャッシュフロー	4,642	8,218
税引前当期純利益	3,356	5,114
減価償却費	4,303	3,593
為替差損益(△:益)	239	401
売上債権の増減(△:増加)	△ 1,042	△ 1,025
たな卸資産の増減(△:増加)	△ 478	666
仕入債務の増減(△:減少)	△ 2,340	2,603
その他	604	△ 3,134
投資活動によるキャッシュフロー	△ 4,023	△ 7,070
有形固定資産取得による支出	△ 3,440	△ 7,322
有形固定資産の売却による収入	204	69
投資有価証券、有価証券の取得による支出	△ 21	△ 1
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△ 221	387
その他	△ 545	△ 203
財務活動によるキャッシュフロー	△ 520	3,897
短期借入金の増減額	△ 1,398	△ 1,616
長期借入れによる収入	4,989	9,933
長期借入金の返済による支出	△ 3,755	△ 3,813
配当金の支払額	△ 248	△ 492
その他	△ 108	△ 115
現金及び現金同等物の増加額	△ 479	4,739
現金及び現金同等物の期首残高	10,517	10,038
現金及び現金同等物の期末残高	10,038	14,778

【営業CFの状況】
税引前利益+減価償却:
8,707百万円
売上債権増加による営業CFの減少:
△ 1,025百万円
仕入債務減少による営業CFの増加:
2,603百万円

【投資CFの状況】
有形固定資産取得支出の主な内容
・上海子会社: 2,637百万円
・杭州子会社: 1,470百万円
・銀川子会社: 1,979百万円

通期業績見通し



(百万円)	2017/3期	2018/3期(計)	前期比 (%)
売上高	73,847	83,000	12.4
営業利益	5,678	7,200	26.8
経常利益	5,659	6,400	13.1
親会社に帰属する 当期純利益	3,270	4,000	22.3
設備投資額	7,322	10,000	36.5
減価償却費	3,593	4,000	11.3

注 為替レート2017/3期→2018/3期予想レート：米ドル109.44円→110円 人民元 16.41円→16.00円(期中平均レート)

設備投資は、前期設備未払金を考慮したCFベースの数値です。

通期業績見通し



(百万円)	2018/3期 予想
売上高	83,000
営業利益	7,200
経常利益	6,400
親会社 に 帰属 する 当期 純利益	4,000

装置関連セグメントの各製品の需要が強く、増産設備が順次設置されるため売上高は伸長する。電子デバイスも好調。

量産効果や自動化等の製造効率向上による原価率の改善により、売上総利益と営業利益はともに増益となる見込み。

為替感応度はドル円で1円/年間、売上高970百万円程、営業利益60百万円程の影響額、金利は550百万円と推定

実行税率は37%前後を見込む。

通期業績見通し(セグメント別売上高)



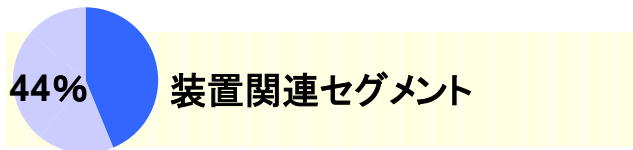
(百万円)	2017/3期	2018/3期(計)	前期比 (%)
装 置 関 連	32,243	41,250	27.9
真空シール	8,160	9,300	14.0
石英製品	8,242	11,450	38.9
セラミックス	6,266	8,050	28.5
CVD-SiC	1,905	3,300	73.2
EBガン・LED蒸着装置	3,817	4,750	24.4
ウエーハ加工	3,854	4,400	14.2
電 子 デ バ イ ス	12,627	13,450	6.5
サーモモジュール	11,747	12,450	6.0
磁性流体・その他	879	1,000	13.8
太 陽 電 池	18,773	15,000	△ 20.1
石英坩堝	2,041	1,950	△ 4.5
太陽電池用シリコン	10,599	8,500	△ 19.8
シリコン結晶製造装置	967	50	△ 94.8
セル・その他	5,166	4,500	△ 12.9
そ の 他	10,204	13,300	30.3
合 計	73,847	83,000	12.4



2017年3月期業績報告

セグメント別の状況と今後の見通し

セグメント



真空シール



石英製品

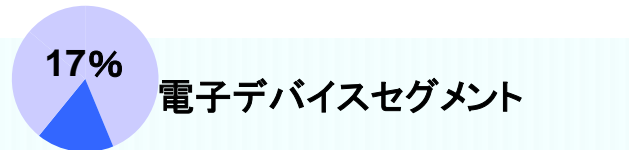


セラミックス製品

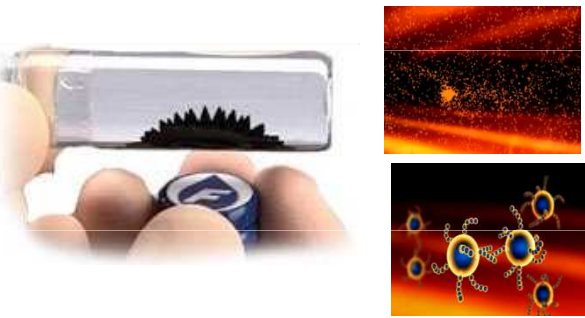


CVD-SiC







磁性流体

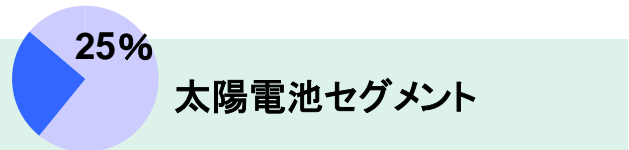


サーモモジュール




パワー半導体用基板






太陽電池用シリコン(OEM)


単結晶




多結晶





PV用ウエーハ



PV用セル



125 R150


125...R165



156 R200+

消耗品群

石英坩堝



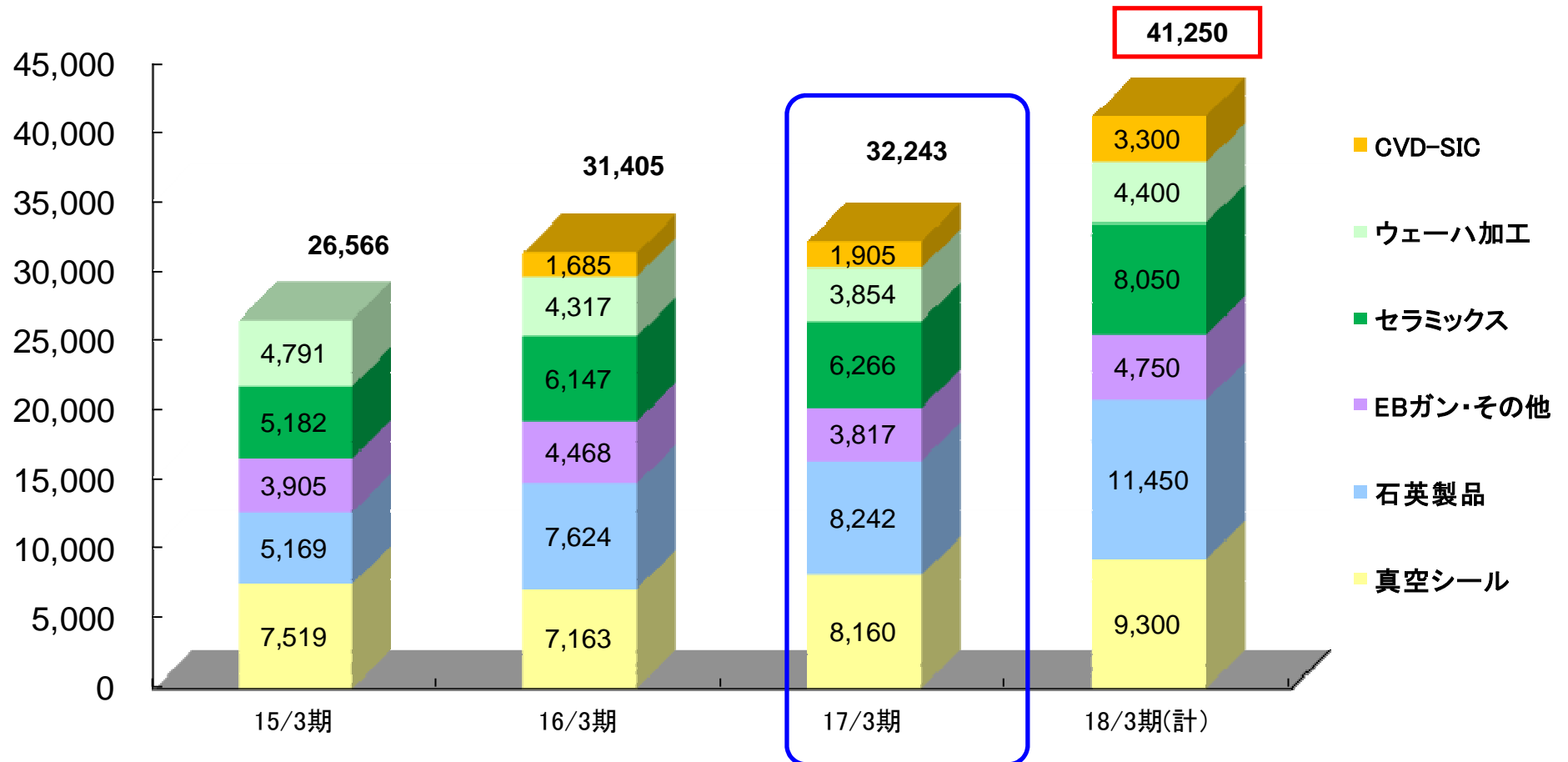
角槽坩堝



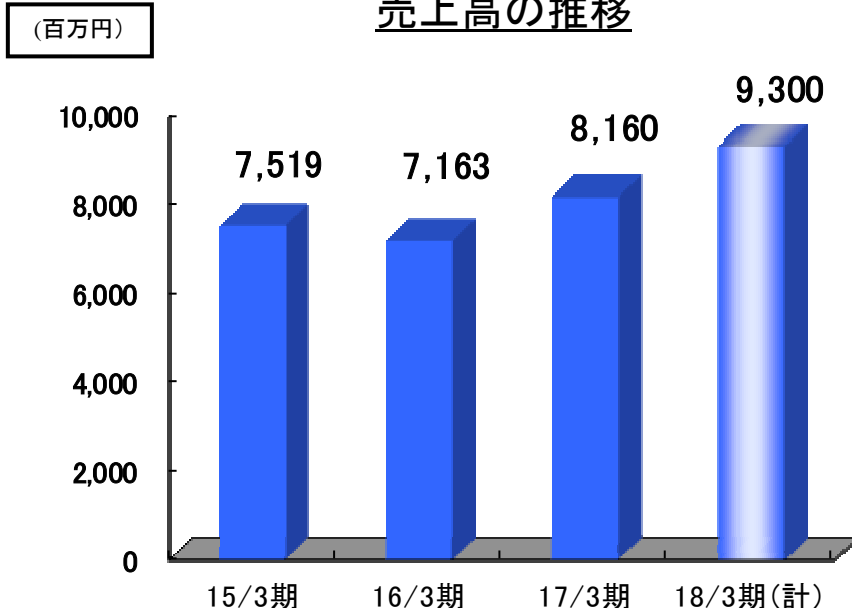
装置関連セグメント



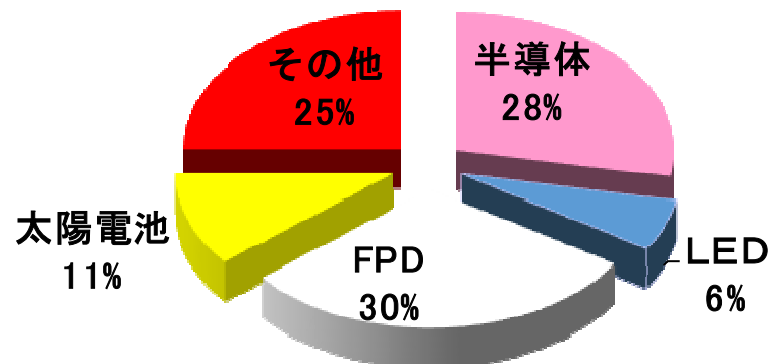
売上高
(百万円)



売上高の推移



真空シール関連事業の販売先業種別シェア



注)その他:産業用真空装置、航空、医療、科学など

1. 17/3期の業績

- 半導体市場は微細化、及び3D-NAND投資が堅調に推移し、真空シールについても底堅い動き
- FPD設備投資は大型液晶が継続すると共に、有機EL投資が韓国、中国勢に拡大し、真空シールも伸長
- 受託加工は計画通り、受注、売上共に底堅い動き

2. 18/3期の見通し

- 半導体市場はデータセンターに利用される3D-NAND投資が益々旺盛になる見通し。真空シールも堅調な見込み
- FPD市場では有機EL向け投資が韓国、中国、日本向けに更に伸長の見通し。真空プロセスで使用される当社の真空シール、及びロボットで使用される防塵シールが伸長する見込み
- 受託加工についても中国国内での受注が堅調であることから、微増の見込み

《施策》

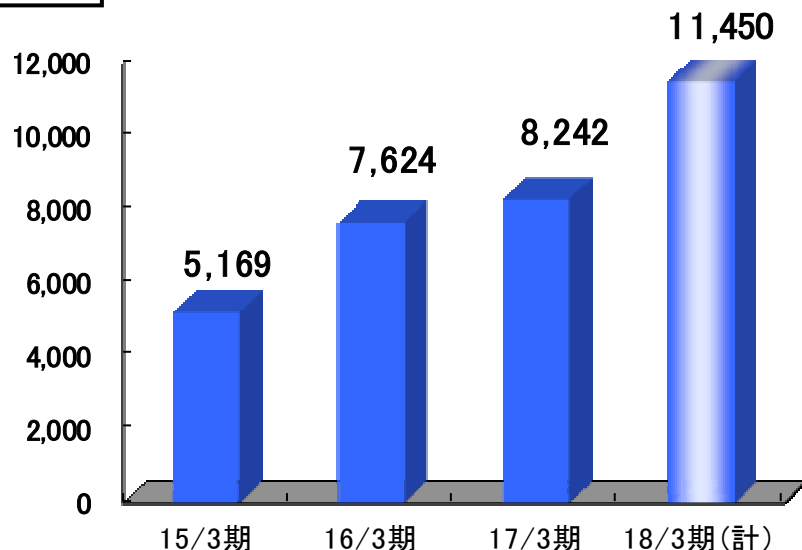
- 半導体製造装置メーカーとの共同開発を継続
- 大型加工機の設備投資実施
- 当社グループ間の関係を強化しシナジー獲得
- アジア圏での営業強化

石英製品の状況と今後の見通し

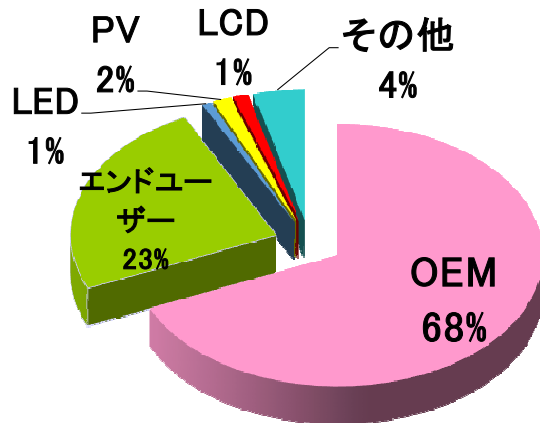


売上高の推移

(百万円)



石英製品の販売先業種別シェア



1. 17/3期の業績

- ・ 半導体業界が好調にてOEMメーカー需要が急増
- ・ 特にメモリー系投資が好調であり、米国、国内向けOEM石英製品が堅調に推移
- ・ 国内OEMにおいても次世代対応品の受注が急増
- ・ 半導体エンドユーザー向けも好調で台湾、中国の顧客需要が急増

2. 18/3期の見通し

- ・ 今期も大手OEMメーカーの需要は好調で、米国、日本OEM向けでの石英需要は更なる拡大の見通し
- ・ 国内大手OEM各社も次世代装置の増産の見込み
- ・ 3D-NAND向けメモリーの投資は今後も拡大傾向にあり、各メーカーは当面投資継続の見込み
- ・ 当社は中国杭州工場を増産対応を継続し、半導体製造装置向け需要の拡大に対応
- ・ 国内大手OEM向けにSiエッチャーパーツの供給開始

《施策》

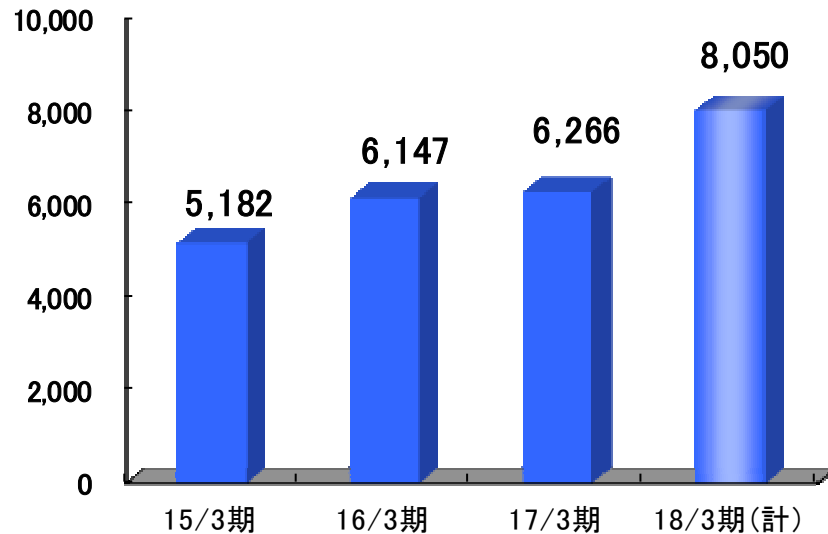
- ・ 大手OEMメーカー需要急増に対応できる生産体制整備を実施
- ・ 引き続き開発品案件の対応力強化

セラミックス製品の状況と今後の見通し

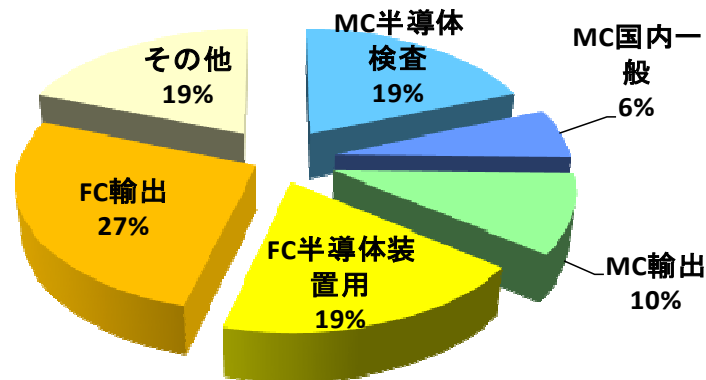


(百万円)

売上高の推移



セラミックス製品の製品別販売シェア



1. 17/3期 (1-12月)の業績

マシナブル セラミックス “ ホトベール ”

- ・ 国内は、半導体メモリー用検査治具は下期増加
自動車向けロジック用検査治具は堅調
- ・ 海外は、メモリー用検査治具は好調

ファイン セラミックス

- ・ 国内は、成膜装置用部品が上半期好調
- ・ 海外は、微細化対応の半導体製造装置向け部品が堅調

その他

- ・ 輸出品は、為替変動の影響で売上高が伸び悩み

2. 18/3期 (1-12月)の見通し

マシナブル セラミックス “ ホトベール ”

- ・ 国内は自動車向けロジック用検査治具は続伸。
メモリー用検査治具が3D化の影響で後半伸長見込み
- ・ 海外は微細化に伴い新タイプの検査治具が伸長

ファイン セラミックス

- ・ 国内は半導体製造装置部品の需要急増で受注増加。
FPD関係製造装置用部品も好調
- ・ 海外はエッチング装置向け部品の受注が急増

3. 継続販売方針

〈マシナブルセラミックス〉

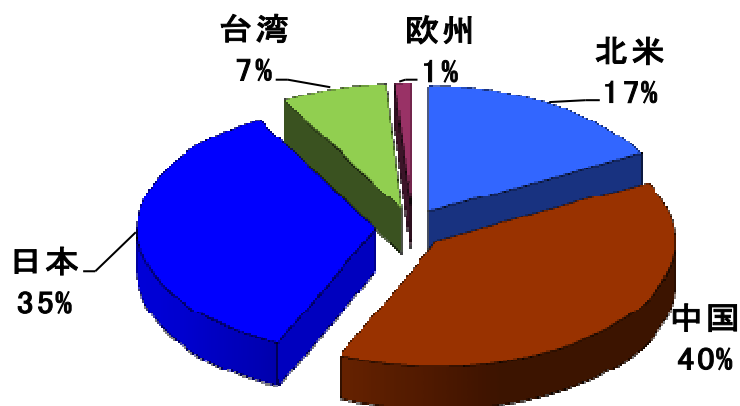
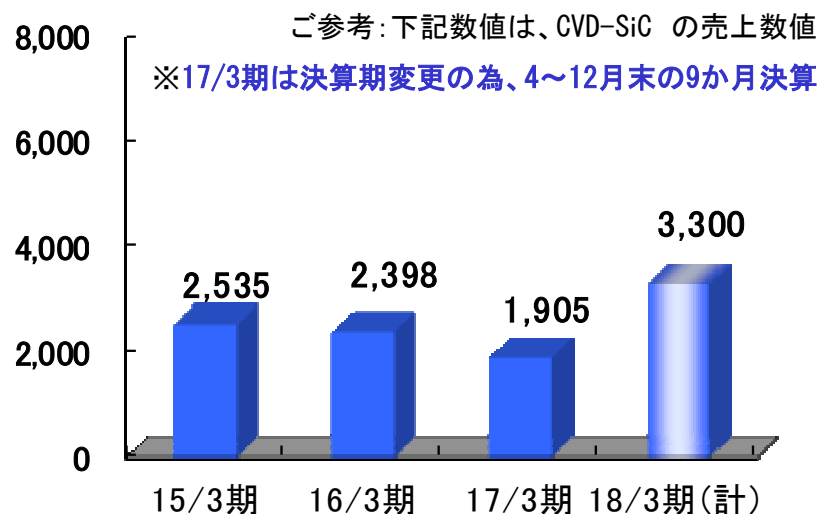
- ・ Wafer回路検査のニーズは新型治具タイプへ変化しつつあり、更に高精度製品の需要を取り込み、製造体制を構築し拡販へつなげる

〈ファインセラミックス〉

- ・ 国内外半導体製造装置用の生産急増による部品増産要請あり。
工場の設備増強による増産体制を確立し、客先要請に応え、拡販を目指す

(百万円)

売上高の推移



CVD-SiC製品の地域別販売シェア

1. 17/3期の業績

- 中国半導体工場投資で、国内外の半導体製造装置メーカー業績は堅調。SiC部品需要も堅調に推移
- 3D-NANDはじめメモリの生産は順調で、SiC消耗部材の需要も堅調に推移
- 国内大手装置メーカー向け新装置部品の量産化
- 非半導体分野の売上げ増加

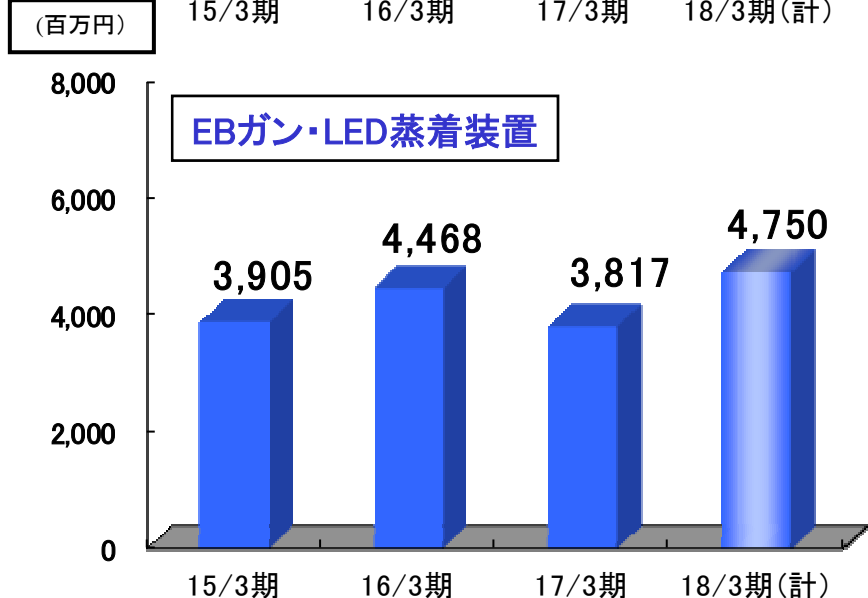
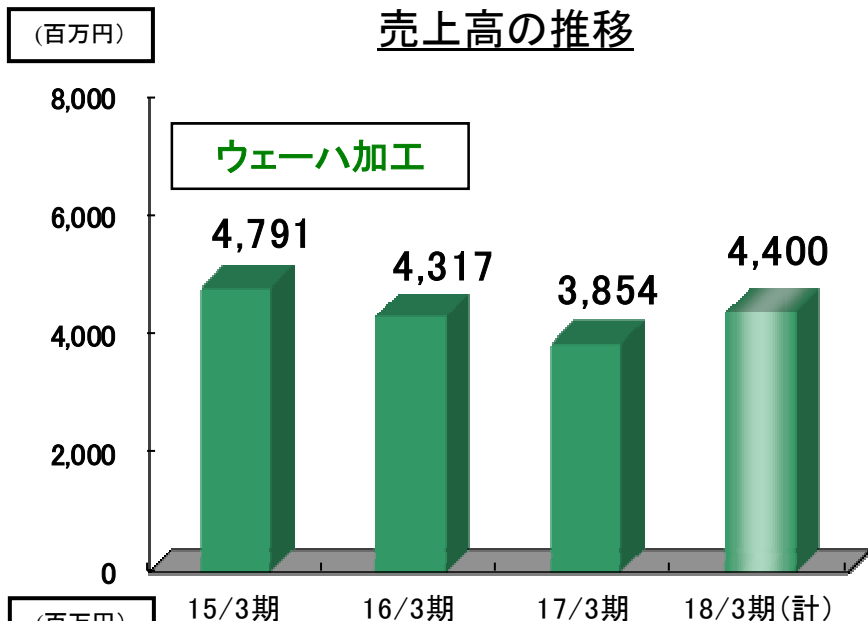
2. 18/3期の見通し

- 引き続き国内・海外とも半導体製造装置部品の売上げは堅調に推移
- 新装置部品の量産立上げ、売上げ増加に寄与
- 新規大型部材へのCVDコーティング量産化
- 非半導体分野の参入

《施策》

- 国内外大手半導体製造装置メーカーの装置部品の需要急増に対応できる生産体制整備
- 韓国に半導体製造装置部品の製造会社を設立、量産化
- 引き続き非半導体分野への積極参入
- 開発・試作体制の強化

ウェーハ加工と蒸着装置の状況と見通し



半導体ウェーハ:

1. 17/3期の業績

- 6インチ以下も需要は安定。概ね年初計画レベルで推移
- 8インチ工場の建設を進め、18/3期での量産開始を準備

2. 18/3期の見通し

- 6インチ以下も年初から市況好調で値上げ、増産基調
- 8インチ工場の量産は3Qから本格稼働の見通し

《施策》

- 8インチ量産を17年度中に10万枚体制で整備

EBガン・蒸着装置:

1. 17/3期の業績

- 化合物半導体向け用途が堅調に推移
- 通信チップ用途も底堅く、ほぼ計画線

2. 18/3期の見通し

- 半導体用途での受注が堅調。前年を上回る売上の見通し

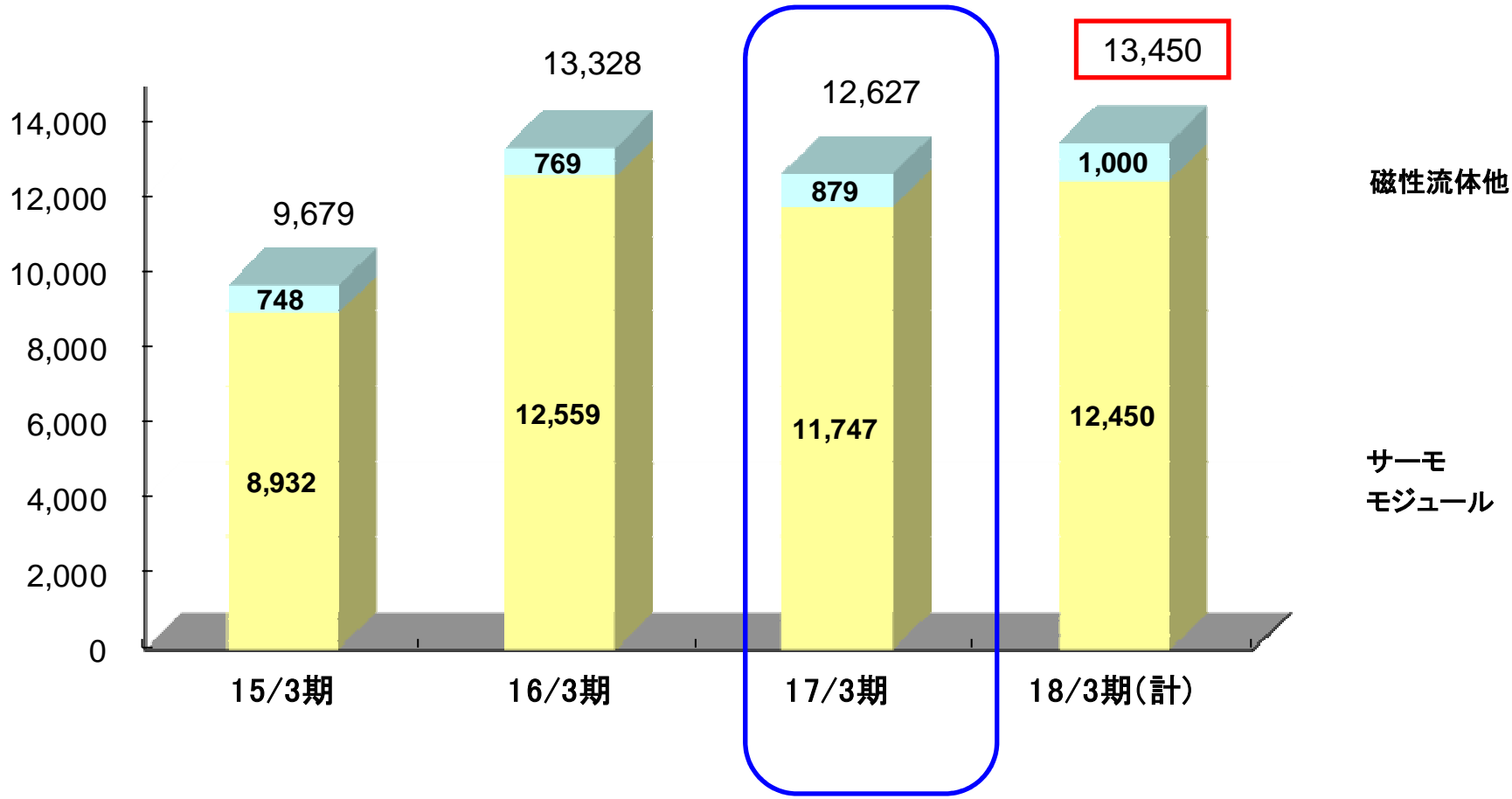
《施策》

- 蒸着装置:無線通信、パワーデバイスを中心に営業活動強化

電子デバイスセグメント



売上高
(百万円)

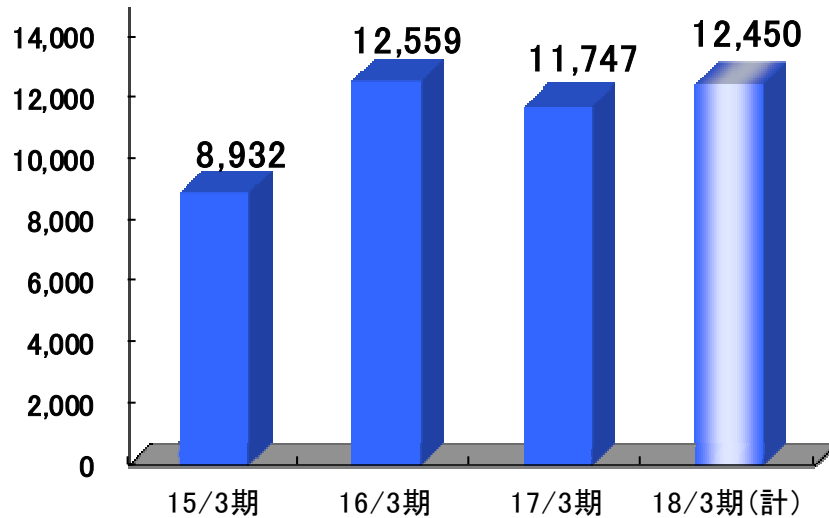


サーモモジュール製品の状況と今後の見通し

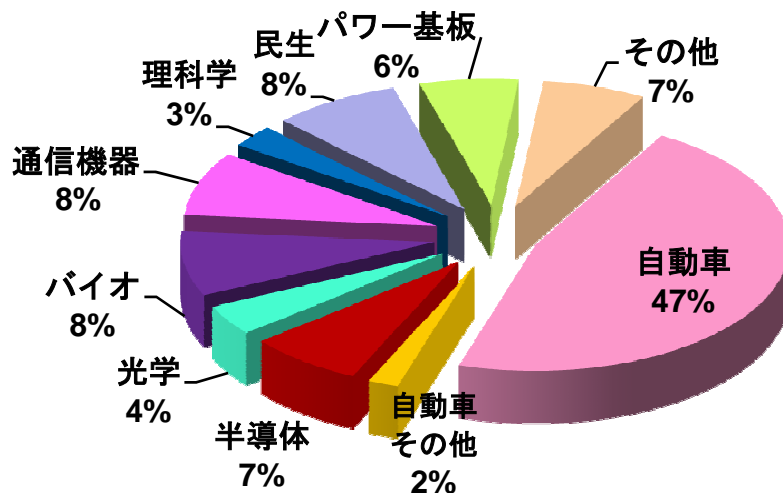


(百万円)

売上高の推移



サーモモジュールの業種別販売先シェア



1. 17/3期の業績

自動車温調シート

- 年前半の円高影響も受けたが、中国市場も伸長で計画線

その他の産業向け

- 民生用途の好調、半導体関連の堅調が継続
- バイオ・医療機器、一般産業用途も全般的に好調維持
- 中国を中心に移動通信用途での市場が拡大
- パワー半導体用基板、欧州・日本にて機種拡大

2. 18/3期の見通し

自動車向け

- 温調シートは今後中国市場の伸長を見込むが、概ね横這い
- サブエアコン、ヘッドアップディスプレイ等が伸長の見通し

その他の産業向け

- 移動通信システム向けの通信機器用途が拡大基調
- 半導体製造装置向け温度管理用途も伸長の見通し
- パワー半導体用基板の欧州・日本向けが伸長の見通し

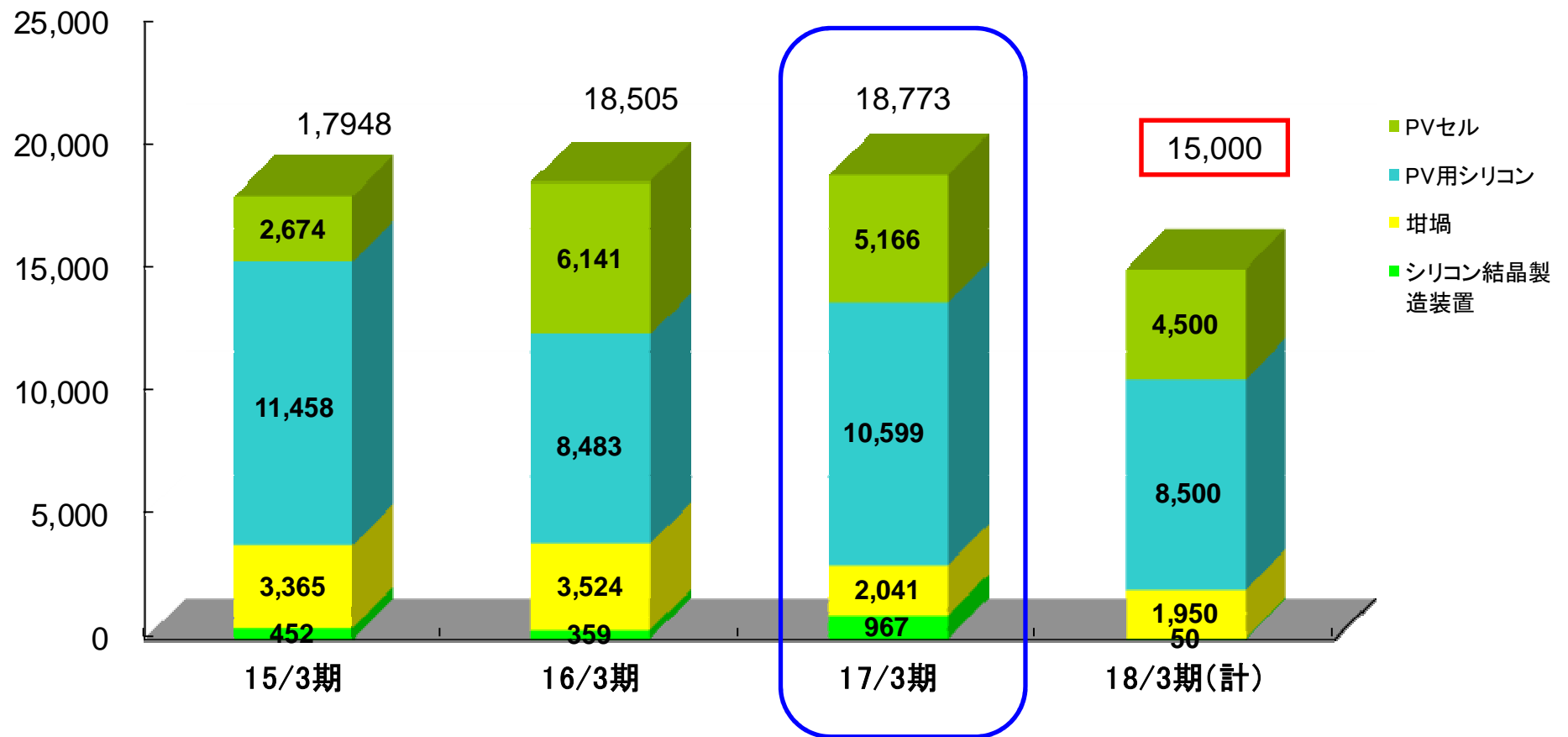
《施策》

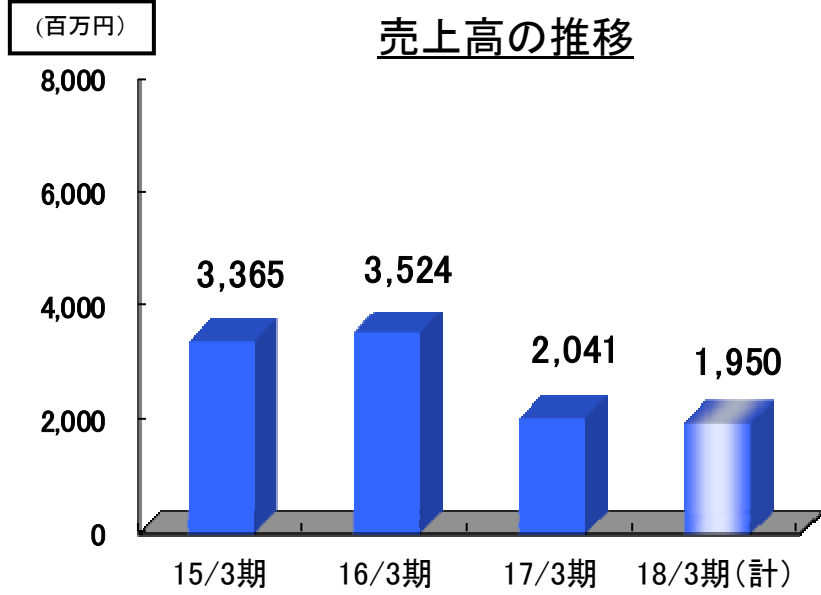
- サブアッシー品を増し、営業強化(半導体・医療)
- 新型モジュール製品・組込製品ラインナップ拡充
- 増産および自動化に対応した設備投資を実施中
- パワー半導体用基板、量産投資を継続実施中

太陽電池セグメント



売上高
(百万円)



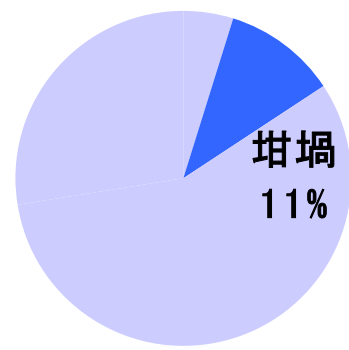


単結晶用石英坩堝



多結晶用角槽

太陽電池セグメントに占める
売上高構成比
2017/3期



1. 17/3期の業績

- 太陽電池向け単結晶ルツボの需要低迷
- 多結晶用角槽についても需要低迷による減少
- ルツボの半導体用途については、量産、及び開発面においても着実に進展

2. 18/3期の見通し

- ルツボ需要の低迷が続いていたがQ1より好調に推移し、特に半導体向け需要が増加傾向
- 半導体ウエーハの需要拡大と中国メーカー需要が増加し小口径、中口径の需要拡大
- 多結晶用角槽は需要減少傾向で構造改革実施

《施策》

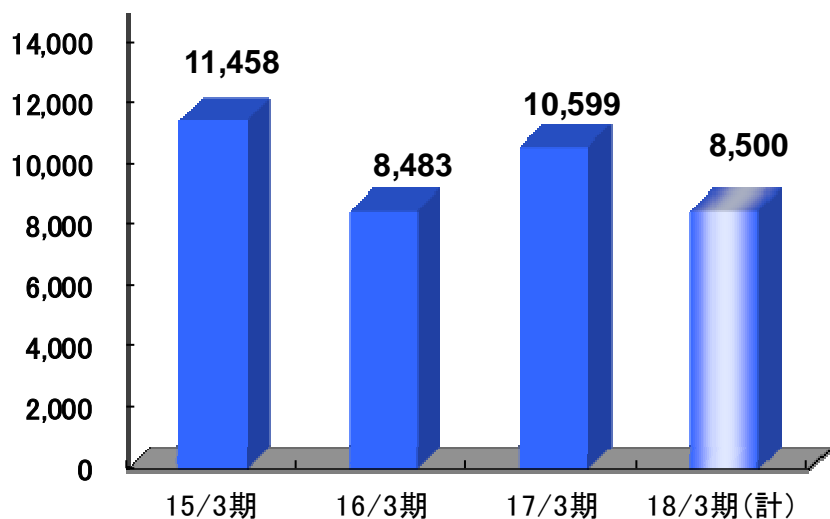
- 半導体向けに注力し、半導体ルツボの拡販実施
- 半導体ルツボの中口径22~24in(200mm)の生産拡大
- 将来的に32inルツボの開発を目指す

太陽電池用シリコンの状況と今後の見通し



(百万円)

売上高の推移



単結晶
インゴット



多結晶
インゴット

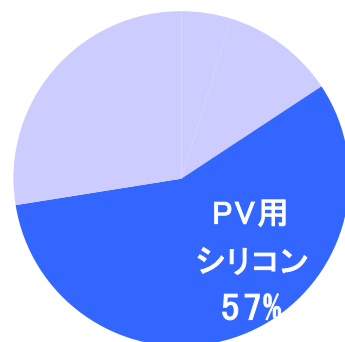


シリコンウェーハ

太陽電池セグメントに占める

売上高構成比

2017/3期



1. 17/3期の業績

- 単結晶ウェーハの新規OEM先への販売開始
- 中国FIT駆け込み需要の反動で後半中国市場の調整
- インド、東南アジアなど新興国の政府・民間系プロジェクト拡大継続(COP22採決も後押し)
- 多結晶を中心に市場価格が大幅に下落し収益に影響

2. 18/3期の見通し

- 高付加価値単結晶ウェーハOEMの増産対応で収益確保
- 全世界導入量は中国、米国、およびインド、チリ、トルコなど新興国の貢献もあり、拡大基調が継続
- 価格は、中国FIT期限後に下落・低迷見通し

《施策》

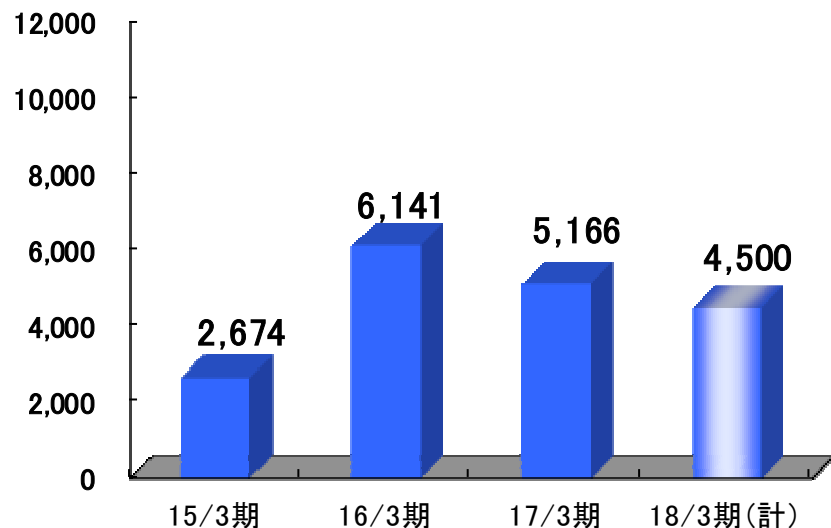
- 固定砥粒でウェーハの細線化をさらに追求
- N型単結晶の性能向上で顧客要求対応
- 高付加価値品への集中

太陽電池用セルの状況と今後の見通し



(百万円)

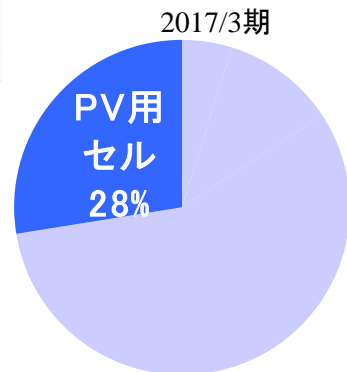
売上高の推移



PV用セル

太陽電池セグメントに占める

売上高構成比



1. 17/3期の業績

- 中国のFIT減額を受け、インド他新興国向けに注力
- 全世界導入量の増加継続、価格は低水準が継続
- セルも市場価格下落の影響で利益確保出来ず

2. 18/3期の見通し

- PERC技術を活用した高変換効率単結晶セルで収益確保
- 引き続き中国及び、インドを中心とした新興国での受注量確保に注力







《施策》

- PERC技術の導入で変換効率向上させ収益改善
- 高変換効率・付加価値品に集中
- ウエーハの品質に加えセル技術で競争力アップ
- 自動化によるコストダウン

会社概要

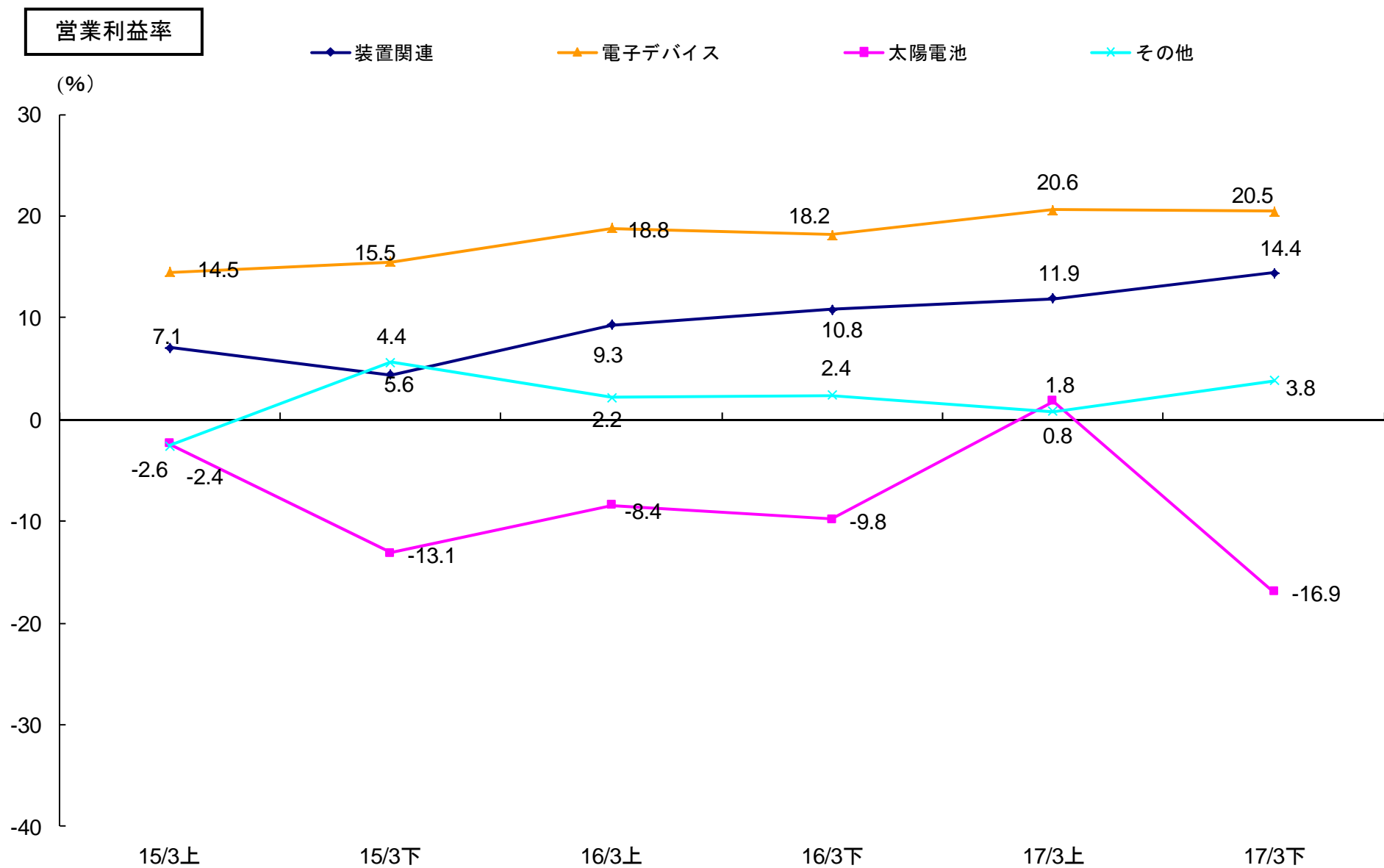


商号	株式会社フェローテックホールディングス 英語表記：Ferrotec Holdings Corporation
設立	1980年9月27日
本社	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル5F
上場	JASDAQ（証券コード：6890）
代表者	代表取締役社長 山村 章
事業内容	グループ会社の経営管理、研究開発業務
資本金	13,215百万円
発行済株式数	30,903,702株
関連会社	【連結子会社】33社 【持分法適用子会社】6社
従業員	【連結】5,692名 【単体】68名

1980年～	1990年～	2000年～
<p>磁性流体・応用製品 (CPシール・真空シール) の製造・販売を開始</p> <p>真空シール</p> 	<p>92年～:サーモモジュール・モジュール の製造・販売を中国で開始</p> <p>98年～:半導体関連事業向け石英 製品の製造・販売を開始</p> <p>サーモモジュール</p>  <p>石英</p> 	<p>02年～:シリコンウェハー加工・工作機械等の 受託事業を開始(上海工場)</p> <p>05年～:太陽電池関連事業を開始 インゴット・ 結晶製造装置・坩堝の製造・販売</p> <p>08年～:セラミックス製品の製造・開発を開始</p> <p>インゴット</p>  <p>単結晶製造装置</p>  <p>マシナブルセラミックス</p> 

磁性流体技術を核に ～ 当社グループ事業の コアとなる技術 ～	積極的に海外へ進出	新たな収益基盤を確立
	<p>91年～:米国マサチューセッツ州に法人設立</p> <p>92年～:中国杭州に法人設立</p> <p>95年～:中国上海に法人設立</p> <p>97年～:シンガポールに法人設立</p> <p>99年～:フェローフルイディクス社を買収、 北米・欧州への展開を開始</p>	<p>02年～:中国上海工場にてシリコンウェーハ加工・ 工作機械等の受託事業(CMS)を開始</p> <p>部品加工～組立までの一貫した生産技術の 蓄積がCMS事業への進出を実現</p> <p>05年～:中国杭州にて太陽電池関連製品の製造・ 販売を強化</p>

セグメント別営業利益率の推移



M&A・アライアンス・グループ戦略



時期	M&A・アライアンス・グループ戦略	具体的な内容
2017年 4月	持株会社体制へ移行し、社名を変更	株式会社フェローテックホールディングスへ商号を変更
2016年 7月	株式会社アサヒ製作所を子会社化	業務用クリーニング関連機器の大手メーカーを連結子会社化
2015年 7月	株式会社アドマップを子会社化	CVD-SiC製品の製造・販売を手がけるアドマップを連結子会社化
2010年 9月	中国に合併で製造・販売会社設立	角槽及び関連製品の製造・販売のため、現地子会社及びコバレントマテリアル社の三社による合併会社「杭州晶鑫科技有限公司」の設立を合意
2010年 7月	米国IMI社の株式を取得	ピュアシリコン製品の販売を開始
2010年 1月	英国Edwards Vacuum Inc.より事業譲受	同社からTemescal事業部を取得。LEDをはじめとする化合物半導体産業へ積極展開
2008年 7月	住金セラミックス・アンド・クォーツ(株)の株式取得・子会社化・商号変更	住金セラミックス・アンド・クォーツ(株)のセラミックス事業を分社化させ、2008年7月に取得・子会社化した。「フェローテックセラミックス」
2007年 12月	韓国に合併で組立販売会社設立	太陽電池製造装置製造会社を現地企業と合併で「CMCフェローテック」を設立
2007年 4月	韓国に合併で製造会社設立	真空シール製造のためKSMC社と合併で「Ferrotec Korea Co., Ltd.」を設立
2006年 11月	子会社の吸収合併および清算	真空シール製造のフェローテック精密を吸収合併。子会社2社を清算(12月)
2006年 9月	台湾に合併で販売会社を設立	地元資本と合併で、真空シールの販売とメンテナンスを行うフェローテック台湾を設立
2005年 12月	米国LTD Ceramics社と合併会社設立	中国でセラミックス製造のための合併会社を設立
2005年 7月	ロシアNORD社の株式を取得	ペルチェ素子の製造・販売会社を連結子会社化、世界シェアを拡大
2005年 5月	韓国KSM社と事業提携	真空シール、半導体製造装置関連製品の相互販売提携
2004年 7月	独アプライトフィルムズ社と独占供給契約締結	同社向けに当社真空シールを独占的に提供
2003年 10月	石英製品製造のアリオンテックと業務提携及び資本提携	石英製品の研削加工技術を持つアリオンテック社と技術提携し、中国における石英製品の製造技術を強化
2002年 2月	東芝セラミックス・三井物産と提携しシリコンウェハの受託製造を開始	CMS事業として同社シリコンウェハ製造設備を中国工場に移管、同社向け製造受託

業績比較(17/3期 計画(11/11修正後)と実績)



百万円	2017年3月期 修正計画		2017年3月期 実績			
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装置関連	34,112	45.5	32,243	43.7	△ 1,869	△ 5.5
真空シール	8,043	10.7	8,160	11.0	117	1.5
石英製品	8,650	11.5	8,242	11.2	△ 408	△ 4.7
セラミックス	6,269	8.4	6,266	8.5	△ 3	△ 0.0
CVD-SiC	2,650	3.5	1,905	2.6	△ 745	△ 28.1
EBガン・LED蒸着装置	4,550	6.1	3,817	5.2	△ 733	△ 16.1
ウェーハ加工	3,950	5.3	3,854	5.2	△ 96	△ 2.4
電子デバイス	12,650	16.9	12,627	17.1	△ 23	△ 0.2
サーモモジュール	11,801	15.7	11,747	15.9	△ 54	△ 0.5
磁性流体・その他	849	1.1	879	1.2	30	3.5
太陽電池	17,696	23.6	18,773	25.4	1,077	6.1
石英坩堝	2,200	2.9	2,041	2.8	△ 159	△ 7.2
太陽電池用シリコン	9,847	13.1	10,599	14.4	752	7.6
シリコン結晶製造装置	599	0.8	967	1.3	368	61.4
セル・その他	5,050	6.7	5,166	7.0	116	2.3
その他	10,542	14.1	10,204	13.8	△ 338	△ 3.2
合計	75,000	100.0	73,847	100.0	△ 1,153	△ 1.5
売上総利益	19,814	26.4	19,709	26.7	△ 105	△ 0.5
販売管理費	14,014	18.7	14,031	19.0	17	0.1
営業利益	5,800	7.7	5,678	7.7	△ 122	△ 2.1
経常利益	4,700	6.3	5,675	7.7	975	20.7
当期純利益	2,900	3.9	3,256	4.4	356	12.3

※以降、当期・四半期純利益は親会社に帰属する当期純利益を指す
数値については一部丸め処理を行ったものを記載

業績比較(17/3期上期と下期)



百万円	2017年3月期上期 実績		2017年3月期下期 実績			
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装 置 関 連	16,049	42.6	16,194	44.7	145	0.9
真空シール	3,966	10.5	4,194	11.6	228	5.7
石英製品	4,105	10.9	4,137	11.4	32	0.8
セラミックス	2,993	7.9	3,273	9.0	280	9.4
CVD-SiC	1,212	3.2	693	1.9	△ 519	△ 42.9
EBガン・LED蒸着装置	1,868	5.0	1,949	5.4	81	4.3
ウェーハ加工	1,906	5.1	1,948	5.4	42	2.2
電 子 デ バ イ ス	6,130	16.3	6,497	17.9	367	6.0
サーモモジュール	5,737	15.2	6,010	16.6	273	4.8
磁性流体・その他	393	1.0	486	1.3	93	23.7
太 陽 電 池	10,644	28.3	8,129	22.5	△ 2,516	△ 23.6
石英坩堝	1,331	3.5	710	2.0	△ 621	△ 46.7
太陽電池用シリコン	5,482	14.6	5,117	14.1	△ 365	△ 6.7
シリコン結晶製造装置	494	1.3	473	1.3	△ 21	△ 4.3
セル・その他	3,337	8.9	1,829	5.1	△ 1,508	△ 45.2
そ の 他	4,826	12.8	5,378	14.9	552	11.4
合 計	37,650	100.0	36,197	100.0	△ 1,453	△ 3.9

売 上 総 利 益	10,094	26.8	9,615	26.6	△ 479	△ 4.7
販 売 管 理 費	6,717	17.8	7,314	20.2	597	8.9
営 業 利 益	3,376	9.0	2,302	6.4	△ 1,074	△ 31.8
経 常 利 益	2,107	5.6	3,568	9.9	1,461	69.3
四 半 期 純 利 益	1,033	2.7	2,223	6.1	1,190	115.2

※数値については一部丸め処理を行ったものを記載

業績比較(16/3期と17/3期)



百万円	2016年3月期 実績		2017年3月期 実績			
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装 置 関 連	31,405	45.2	32,243	43.7	838	2.7
真空シール	7,163	10.3	8,160	11.0	997	13.9
石英製品	7,624	11.0	8,242	11.2	618	8.1
セラミックス	6,147	8.8	6,266	8.5	119	1.9
CVD-SiC	1,685	2.4	1,905	2.6	220	13.1
EBガン・LED蒸着装置	4,468	6.4	3,817	5.2	△ 651	△ 14.6
ウェーハ加工	4,317	6.2	3,854	5.2	△ 463	△ 10.7
電 子 デ バ イ ス	13,328	19.2	12,627	17.1	△ 701	△ 5.3
サーモモジュール	12,559	18.1	11,747	15.9	△ 812	△ 6.5
磁性流体・その他	769	1.1	879	1.2	110	14.3
太 陽 電 池	18,505	26.6	18,773	25.4	268	1.4
石英坩堝	3,524	5.1	2,041	2.8	△ 1,483	△ 42.1
太陽電池用シリコン	8,483	12.2	10,599	14.4	2,116	24.9
シリコン結晶製造装置	359	0.5	967	1.3	608	169.4
セル・その他	6,141	8.8	5,166	7.0	△ 975	△ 15.9
そ の 他	6,224	9.0	10,204	13.8	3,980	63.9
合 計	69,463	100.0	73,847	100.0	4,384	6.3

売 上 総 利 益	17,313	24.9	19,709	26.7	2,396	13.8
販 売 管 理 費	13,289	19.1	14,031	19.0	742	5.6
営 業 利 益	4,024	5.8	5,678	7.7	1,654	41.1
経 常 利 益	3,822	5.5	5,675	7.7	1,853	48.5
当 期 純 利 益	2,162	3.1	3,256	4.4	1,094	50.6
設 備 投 資 額	3,440	-	7,322	-	3,882	112.8
減 価 償 却 費	4,303	-	3,593	-	△ 710	△ 16.5

※数値については一部丸め処理を行ったものを記載

業績比較(17/3期 実績と18/3期 計画値)



百万円	2017年3月期 実績		2018年3月期 計画			
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装 置 関 連	32,243	43.7	41,250	49.7	9,007	27.9
真空シール	8,160	11.0	9,300	11.2	1,140	14.0
石英製品	8,242	11.2	11,450	13.8	3,208	38.9
セラミックス	6,266	8.5	8,050	9.7	1,784	28.5
CVD-SiC	1,905	2.6	3,300	4.0	1,395	73.2
EBガン・LED蒸着装置	3,817	5.2	4,750	5.7	933	24.4
ウェーハ加工	3,854	5.2	4,400	5.3	546	14.2
電 子 デ バ イ ス	12,627	17.1	13,450	16.2	823	6.5
サーモモジュール	11,747	15.9	12,450	15.0	703	6.0
磁性流体・その他	879	1.2	1000	1.2	121	13.8
太 陽 電 池	18,773	25.4	15,000	18.1	△ 3,773	△ 20.1
石英坩堝	2,041	2.8	1,950	2.3	△ 91	△ 4.5
太陽電池用シリコン	10,599	14.4	8,500	10.2	△ 2,099	△ 19.8
シリコン結晶製造装置	967	1.3	50	0.1	△ 917	△ 94.8
セル・その他	5,166	7.0	4,500	5.4	△ 666	△ 12.9
そ の 他	10,204	13.8	13,300	16.0	3,096	30.3
合 計	73,847	100.0	83,000	100.0	9,153	12.4

売 上 総 利 益	19,709	26.7	21,671	26.1	1,962	10.0
販 売 管 理 費	14,031	19.0	14,471	17.4	440	3.1
営 業 利 益	5,678	7.7	7,200	8.7	1,522	26.8
経 常 利 益	5,675	7.7	6,400	7.7	725	12.8
当 期 純 利 益	3,256	4.4	4,000	4.8	744	22.9
設 備 投 資 額	7,322	-	10,000	-	2,678	36.5
減 価 償 却 費	3,593	-	4,000	-	407	11.1

※数値については一部丸め処理を行ったものを記載

業績比較(18/3期 計画値 上期と下期)



百万円	2018年3月期上期 計画		2018年3月期下期 計画			
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	増減額	増減率(%)
装 置 関 連	20,350	48.5	20,900	51.0	550	2.7
真空シール	4,900	11.7	4,400	10.7	△ 500	△ 10.2
石英製品	5,450	13.0	6,000	14.6	550	10.1
セラミックス	4,100	9.8	3,950	9.6	△ 150	△ 3.7
CVD-SiC	1,550	3.7	1,750	4.3	200	12.9
EBガン・LED蒸着装置	2,150	5.1	2,600	6.3	450	20.9
ウェーハ加工	2,200	5.2	2,200	5.4	0	0.0
電 子 デ バ イ ス	6,900	16.4	6,550	16.0	△ 350	△ 5.1
サーモモジュール	6,400	15.2	6,050	14.8	△ 350	△ 5.5
磁性流体・その他	500	1.2	500	1.2	0	0.0
太 陽 電 池	7,700	18.3	7,300	17.8	△ 400	△ 5.2
石英坩堝	850	2.0	1,100	2.7	250	29.4
太陽電池用シリコン	4,500	10.7	4,000	9.8	△ 500	△ 11.1
シリコン結晶製造装置	50	0.1	0	-	△ 50	-
セル・その他	2,300	5.5	2,200	5.4	△ 100	△ 4.3
そ の 他	7,050	16.8	6,250	15.2	△ 800	△ 11.3
合 計	42,000	100.0	41,000	100.0	△ 1,000	△ 2.4

売 上 総 利 益	10,875	25.9	10,796	26.3	△ 79	△ 0.7
販 売 管 理 費	7,275	17.3	7,196	17.6	△ 79	△ 1.1
営 業 利 益	3,600	8.6	3,600	8.8	0	0.0
経 常 利 益	3,200	7.6	3,200	7.8	0	0.0
四 半 期 純 利 益	2,000	4.8	2,000	4.9	0	0.0

※数値については一部丸め処理を行ったものを記載